



# 瀬田漕艇倶楽部

## スポーツ仲間

技の魅力の一つ。毎日練習をする選手から週末だけボートに乗る愛好家まで、各自のペースでボートに親しんでいる。

琵琶湖で二日始まった「朝日レガッタ」に向け、練習に励んできた。全日本選手権や国体で好成績を挙げ、ボートをこぐマシンを使った模擬試合もしている。昨年はお

### 活気ある楽しいチームに

成績を狙うトップレベルの選手から趣味でボートをこぐ愛好家まで百八十人が所属している。最高年齢は七十代だ。ストラリアのチームと姉妹クラブとなり、交流を始めた。カヌーやドラゴンボート競技にも力を入れる。

最近五十、六十代になってボートを始める人も多い。年齢別の試合もあり、年を取ってからでもレースを楽しめるレベルになれるのがボート競

「水の上でみんなの息が合うと気持ちがいい。活気ある楽しいクラブにしたい」と話す。

(増村光俊)